

佛噸を産出した。

以上の中で獨逸の外にはあまり失業者がなく、其労働時間は各國大同小異で一日八時間一週四十八時間であり、作業の性質上繼續の必要ある場合には五十六時間まで延ばすことになつてゐるが、獨逸では四十八時間制を採用するけれども合意契約で一日十時間まで延長してゐる、普通は一週六日五十七時間で日曜でも仕事をする場合には第三回日の日曜を休日とするに止まつてゐる。

## ○ドネーブル河水運

ドネーブルは露國第二の大河で全長五百五十里、流域三萬三千方里に達し、ウクフイナの沃野を貫流し黒海に入る、水量四時豊富で上流地方まで舟が通へる猶西露地方で木材の筏流しに用ひる、一九二九年この河の水系に貨物の出廻りは二、八三四、六五〇噸で之を前年に比して一六%増加した、けれども戦前の運量の二分一に復活したに過ぎない、これはその運轉機關が國營汽船會社又は國營機關が威張つて、私人の取扱が自由でない結果もあるが、沿河地方の工業や一般産業の發展が不十分であつた結果である。

四季を通じて航運に最便宜なのは四月から六月までの三ヶ月であるけれども、その時分に穀物が出來ない、六月以降になると減水のために九月から十一月はそのため航運が困難になる、ことに一九二九年は七月から十一月の間減水のために航運を妨げ各方面に淺瀬船を出した、猶目下河川用の汽船

の建造が不振であるといふことも一原因で、水運は停滯してゐるといふことである。

## 質疑應答

問 華僑商人成功の原由を問ふ。

答 例をフィリピン群島に於ける支那小賣商人の狀況に見るに彼等は其古き歴史と鞏固なる團結力とによつて巋然他を壓し、今や比島如何なる僱傭の地にも其店舖を見ざるはなく、將來益々發展の勢である。その原由は全く支那人の素質によるのであつて、彼等は生れながらの勤勉力行家であり、齊奮家であり、貯蓄家であつて、又本能的に運命的に生れながらの商人である。今之を箇條書にしてみると、

第一、支那人は天性の粘着力と忍耐と移住民としての勤勉なる本能とを有してゐる、而して外國人としての彼等の地位は特殊な境遇にある。即ち彼等が其生存維持のためには、惡戰苦闘せざれば竟に滅亡を免れないが爲である、故に彼等は土着民には不可能と思はれる程の努力を竭し、犠牲を拂つて其生活資を獲得する。

第二に支那人は一致團結して相互援助の實を擧げてゐる、彼等が共同の利益、傳統及目的は自己防衛のために、相己利益の爲に、彼等を一致團結せしめてゐる、又營業上最良の條件と相場とを獲得するために互に相協力し依つて以て取引上

の利益をしめてゐる。

第三に支那人の生活程度は極めて低い、彼等は何等社交上の煩累を持たない、衣食は素より住すらし之を犠牲にして金をためる。其住宅乃至生活は一時的のことと見てゐる、外國人として彼等はいつかは故國へ歸りたい希望を持つてゐるが爲であらう。

第四に支那人の協力組織は恰も巨幹に聚屬してゐるが如く構成されてゐる、即或方面で賣ることの出来なかつた商品は連鎖店の如く他の方面へ之を送つて處分し多の大利をあげる故に彼等には常に其商品に對して最良の市場が準備されてゐる形である。

第五に古物商でない限り彼等が取扱ふ仕入商品は直接其生産者から之を買入れる、住民の乏しい地方にも支那人の店がある、之は同時に未開地に於ける商業上の中次店となる、かくて彼等は賣値段を支配し地方物産の買入を獨占する、而してこれら買入貨物は需要方面に按目なく分配されるから自然其貨物で巨利を得られる、ウキサヤ島嶼群の遼隔な都邑ではかういふ店が到る所にあつて、最低値段でマニラ麻を買入れ最高値段で輸入貨物をうつてゐる。

第六に多くの地方で支那人は百姓に勞銀を前貸する、而して其生産物は自分に都合のよい値段で買取る、米收穫の時期になると、彼等は其倉庫に貯へられる丈け積込んで、やがて米價が最良の値段になるのを俟つてゐる、さうしてさきに彼等

に賣つた人々に對し今度は反對に高い値段で賣付てゐる。  
第七に彼等は會計係を置かず、又番頭も使はない、店舖の家賃以外に餘分な費用は何も支出しない、故に彼等の營業は最低限度に局限される。

しかし支那人は彼等が貨物を供給しつゝある比島人に關しての智識には乏しい、彼等の習慣は特殊で比島人と相容れない、又支那人は工藝美術に對する鑑賞がなく比島人の需要を眞に諒解しない、又一方比島人は支那の品物を劣等なものとして輕蔑してゐる、しかも支那人は之等の缺陷あるにも不拘比島の小賣商人として成功してゆくのである、この事は他の南洋に發展してゐる多くの華僑にも共通してゐるやうである近頃邦人の行商人が瓜哇で勢力を得てゐるやうに、シヤムや其他でも華僑と相競争してゆく上に、かうした支那商人の特性はよく理解しておかねばならぬと思はれる。(F)